

令和5年度 福井南特別支援学校 学校関係者評価書

(問)(1)学校評価の目標に対する成果(達成度)や結果の分析は適切か。

(2)その他(学校運営全般に関するご意見など)

(意見を聞いた方)

学校関係者評価委員:保護者代表7名、同窓会保護者代表1名、事業所代表1名

(意見欄)

(1)目標に対する成果および結果の分析について

○保健・安全

・性指導の取組は継続していくことで理解が深まると思う。

・未達成とのことで、学校での性教育の取組は知っていたが、各家庭で関心度の差があるのかなと思った。お便りで発信するとき文字より絵や図を多く取り入れると保護者が関心を持ちやすくなると思う。

○全体(総括)

・一部で未達成のものがあるが、おおむね達成されており、皆さんが真摯に取り組まれた結果が表れて大変良かった。

・全項目でおおむね達成されていたが、少数ではあるものの「D」という回答もあるようだ。おそらく問題点や不満があるはずなので、そういった方からこそ具体的な御意見をいただくことが大事ではないか。

(2)その他(学校運営全般について)

○人権教育・生徒支援

・人とのかかわり方やインターネットの使い方、大切なことなので、引き続き有用な情報など家庭でも考えていくことが大事だと考えさせられた。

○保健・安全

・家庭では性教育の話をするのがあまりなく、学校で学ぶことはとても大事だと思った。自分の考えていることや他の人の意見も聞きながら、様々な考えがあるということを知るよい機会だと思った。

・性教育はどの学校でもどの家庭でも難しい。知的障害がある子にどこまで理解ができるのか分からないが、してはいけないことを繰り返し教えていきたい。

○ICTの活用

・インターネットは使えない子でも親や先生が使っているのを見てなんとなく知っていたりと身近にあるので、注意喚起ができていよう良かった。

○その他

・お便りや連絡帳が情報の伝達として大切なツールであることが分かった。兄弟も居て配布物が多く緊急性のないものはサッと目を通してきちんと読まずに終わってしまうものもある。文字の羅列がびっしりというお便りは埋もれがちなので、重要な内容ほど簡潔にして頂けると助かる。

・(事業所より)卒業生の様子を見に来て課題の相談に対応して頂いたり、事業所の情報を保護者に提供して見学の問い合わせも増えたり、助かっている。学校での取組や支援の様子など知りたいので学校見学会を開催していただきたい。

(学校関係者評価を踏まえた今後について)

・「D」の方から具体的な御意見をいただくことが大事という意見を頂いた。本年度、性教育に関しては「Cわからない」とした保護者に対して理由をお聞きし、4つ自由記述の回答を頂いていたが、紙面から割愛していた。この意見を鑑み、HP上には記載することとした。来年度も「分からない」「できなかった」保護者の思いを汲み取る姿勢を忘れないようにしたい。

